

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	010501070	予算コード	01003500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	広報公聴(CATV)事業			正規職員数 1.28	国庫支出金 0	有効性	C	平成30年5月から放送を開始して1年あまり経過したが、現状の方向性で今年度も継続していく。	
担当課	自治振興課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	C		
	なし			歳出(千円)	その他 13,099	妥当性	B		
				人件費総額 11,294	一般財源 11,295	受益者負担	該当なし		
					減価償却費 0				
					事業費 13,100				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	24,394	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	242			平成30年5月から放送開始。月2本制作×11ヵ月=22本制作	
対象	不特定の市民			対象数		活動指標	H30実績	公的関与	A
						番組制作本数	24.0	実施主体・委託化	D
事業の内容	本市の行政情報や防災情報などを発信する地域に密着した行政情報番組を制作し、ケーブルテレビのネットワークを活用したコミュニティ・チャンネルにおいて放映している。また、ホームページやYoutubeの泉佐野公式チャンネルでも配信している。					他の事務事業との関連	A		
						成果指標	H30実績	透明性	A
						番組1本当たりのYouTube平均視聴回数	539.0	財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
						コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的	より多くの市民と市政に関する情報を共有し、市民参加の促進やまちづくり活動に繋げることを目的とする。					番組1本制作当たりの経費	920,833.0		